第 25 期日本学術会議（第 2 部）臨床医学委員会・アディクション分科会（第 1 回）議事録

日時：令和 2 年 12 月 26 日（土）午後 1 時 30 分～2 時 30 分

会場：オンライン（Zoom）

出席者：伊佐正、川人光男、西谷陽子、池田和隆、井関雅子、岡本仁、菊地哲朗、斎藤祐見子、白尾智明、住谷昌彦、関野祐子、高橋英彦、南雅文、村井俊哉

オブザーバー：松本俊彦、宮田久嗣、井手聡一郎

欠席者：神尾陽子、重茂浩美（オブザーバー）

（敬称略）

審議事項

1. 委員長、副委員長、幹事、特任連携会員の選出について

委員長：池田和隆、副委員長：伊佐正、幹事：西谷陽子、南雅文

特任連携会員：松本俊彦、宮田久嗣 を幹事会に推薦

2. アディクション分科会の今後のミッションについて

○アディクションシンポジウム開催に関して

- ・第 24 期に開催予定であったシンポジウム（資料 15）がコロナウイルス感染拡大対応のため中止になったが、改めて開催する。
- ・開催予定は令和 3 年 3 月下旬の土日が候補日、開催は Web 開催。
- ・内容：第 24 期提言の紹介から、少し進んだ状況を反映させた内容とする
- ・総合司会：池田和隆
- ・講演者（予定）：
内諾：菱山豊（NISTEP 所長）、伊佐正（神経科学分科会）、山脇成人（脳とこころ分科会）
調整中：厚生労働省局長、松本俊彦（日程が合えば）
- ・パネリスト（予定）：
内諾：高橋真理子（朝日新聞）
調整中：樋口進（久里浜医療センター）、水澤英洋（NCNP 総長）
- ・日本学術会議 梶田隆章会長よりビデオメッセージを頂く
- ・中谷元（衆議院議員、アルコール問題議員連盟会長）はご都合がつかず不参加

○今後のミッションについて

- ・NCNP 内に依存研究拠点（基礎研究も含めた）を設置できるように検討中
- ・“学術の動向” への特集掲載を目標とする
- ・コロナウイルス感染症対策によるニューノーマルな変化に対応する形で提言を出すことを検討
- ・他分科会との連携・協力
- ・脳科連など他組織との連携も柔軟に進める（コロナ時の緊急提言の様に）
- ・アディクション分科会の活動（提言）をより社会に広めていくよう、広報に努める

3. 次回分科会の日程について

令和3年3月下旬、アディクションシンポジウム開催日の午前中に第2回分科会を行う

4. その他

・『アディクション』の用語は浸透したのか？

→

言葉を整理し、世界標準に学术界では揃えていく必要がある

社会に浸透している言葉を変えていくのは大変だが、「中毒」などは無くなってきた

日本アルコール・アディクション医学会では、世界標準に統一する方針

学会等を通じて浸透させていく

配付資料

資料1：分科会等設置提案書（アディクション分科会）

資料2：委員推薦 2020 アディクション分科会

資料3-8：第24期日本学術会議アディクション分科会第1-6回議事録

資料9：提言「アディクション問題克服に向けた学術活動のあり方に関する提言」

資料10：拡大する依存症、克服に向けて学术界の取組強化を提言・池田和隆 | 論座・朝日新聞社の言論サイト

資料11：日本経済新聞_20200525

資料12：脳科連緊急提言 2020

資料13：コロナ禍におけるメンタルヘルス緊急提言スライド

資料14：アディクション研究体制文科省ライフ課相談(池田)201201

資料15：学術会議アディクションシンポジウム 20200601